

乾田直播ひとめぼれの窒素施肥量の低減

福島県農業総合センター 浜地域研究所

1 部門名

水稻 - 水稻 - 水稻直播、施肥法

2 担当者

瀨名健雄・木田義信

3 要旨

4月上旬播種のひとめぼれの乾田直播栽培において施肥窒素量の低減を目的に、従来の窒素施肥量1.0kg/aから2割減肥した時の生育、収量について検討した。

- (1) 基肥にLP40を用い、播種直前に全層施肥した。慣行区は基肥窒素0.8/kgに穂肥0.2kg/a施用、減肥区は基肥窒素0.8kg/aの区、基肥窒素0.6kg/aに穂肥0.2kg/a施用の2区を設け所内で4ヶ年供試した。
- (2) 4ヶ年の試験結果より、減肥した区では収量は約50kg/a以上で、慣行区並～やや少なく、収量差も最大で4.6kg/aであった。また検査等級は慣行区並～やや優り、倒伏度も小さい結果となった(表1)。

表1 総窒素量の違いが収量及び玄米品質に及ぼす影

試験年次	区名	総窒素量 (kg/a)	m ² 粒数 (粒/m ² × 100)	登熟歩合 (%)	干粒重 (g)	精玄米重 (kg/a)	収量差 (対慣行区) (kg/a)	検査等級 (1-10)	倒伏度 (0-400)
2006	慣行区(LP40(0.8) + 追肥(0.2))	1.0	278	90.4	22.1	52.5	-	3	255
	LP40(0.8)区	0.8	256	92.9	21.9	49.6	-2.9	2	180
	LP40(0.6)+追肥(0.2)区	0.8	260	94.5	22.4	51.1	-1.4	2	50
2007	慣行区	1.0	288	90.3	23.1	56.7	-	4	100
	LP40(0.8)区	0.8	275	90.1	22.6	53.9	-2.8	4	80
	LP40(0.6)+追肥(0.2)区	0.8	250	91.4	23.3	52.1	-4.6	4	70
2008	慣行区	1.0	334	68.0	24.0	52.1	-	5	60
	LP40(0.8)区	0.8	320	74.7	22.7	52.2	0.1	4	15
	LP40(0.6)+追肥(0.2)区	0.8	327	69.2	23.8	50.3	-1.8	4	50
2009	慣行区	1.0	309	89.6	23.9	61.9	-	3	110
	LP40(0.8)区	0.8	296	93.6	23.8	59.5	-2.5	2	90
	LP40(0.6)+追肥(0.2)区	0.8	307	87.9	23.5	58.4	-3.5	2	80

4 主な参考文献・資料

- (1) 平成21年度試験成績概要(2009)